

Sun Fire™ 6800 システム および Sun Fire キャビネット 冗長転送スイッチ (RTS) 設置マニュアル

Copyright 2002 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.

本製品およびそれに関連する文書は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社の書面による事前の許可なく、本製品および関連する文書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。Sun、Sun Microsystems、Sun のロゴ、AnswerBook2、docs.sun.com、Sun Fire、Solaris は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標もしくは登録商標です。

Federal Acquisitions: Commercial Software—Government Users Subject to Standard License Terms and Conditions.

原典: *Sun Fire 6800 System and Sun Fire Cabinet Redundant Transfer Switch (RTS) Installation Guide*
(Part No: 806-4716-11)



Please
Recycle

Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 U.S.A.
650 960-1300, Fax 650 969-9131



Adobe PostScript

Sun Fire キャビネットの冗長転送スイッチ (RTS)

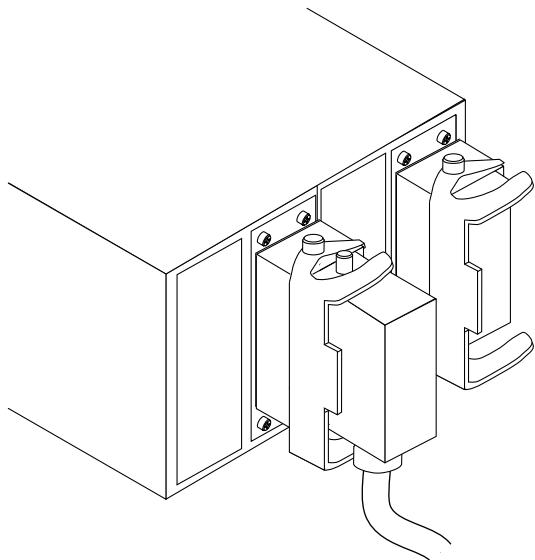
Sun Fire™ キャビネットには、最大 2 つの冗長転送ユニット (RTU) があります。このユニットは、キャビネットの正面または背面の底部にあります。Sun Fire 6800 の場合は、キャビネットに常に 2 つの RTU および 4 つの RTS が取り付けられています。

各 RTU アセンブリには、1 つの RTS モジュールが事前に取り付けられています。2 つ目の RTS は冗長性を得るためのオプションです。

注 - 2 つの別々の AC 電源 (主および副) が使用不可で、単一の AC 電源を使用する場合は、RTS0 だけを電源に接続してください。別々の回路遮断器が使用された場合でも、単一の AC 電源への RTS0 および RTS1 の接続はサポートされていないため、信頼性に悪影響を及ぼします。

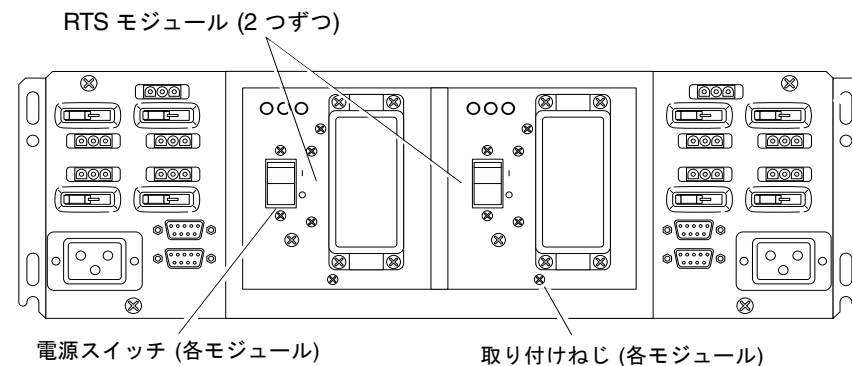
RTS モジュールの取り付け

1. 新しい RTS モジュールを RTU 内に挿入し、モジュールの背面にあるコネクタがかみ合っていることを確認します。
2. モジュールの下部にねじを挿入して締めます。
3. AC 電源ケーブルを接続します。



4. RTS モジュールに接続されている、壁の回路遮断器の電源を入れます。

5. 新しい RTS モジュールの電源スイッチをオンにします。



RTS モジュールの取り外し

1. システムに冗長 RTS モジュールが構成されている場合は、手順 3 に進みます。
2. システムに構成されている RTS モジュールが冗長でない場合は、システムの電源を切ります。
システムの電源を切る手順については、『Sun Fire 6800/4810/4800/3800 システムプラットフォーム管理ガイド』を参照してください。
3. 交換する RTS モジュールの電源スイッチをオフにします。
4. 交換する RTS モジュールに接続されている、壁の回路遮断器の電源を切ります。
5. 交換する RTS モジュールから AC 電源ケーブルを外します。
6. RTS モジュールの下にあるねじを緩めます。
7. モジュールを水平に引き出します。